

○令和5年千葉県内の高圧ガス事故の発生状況について(令和5年4月末現在)

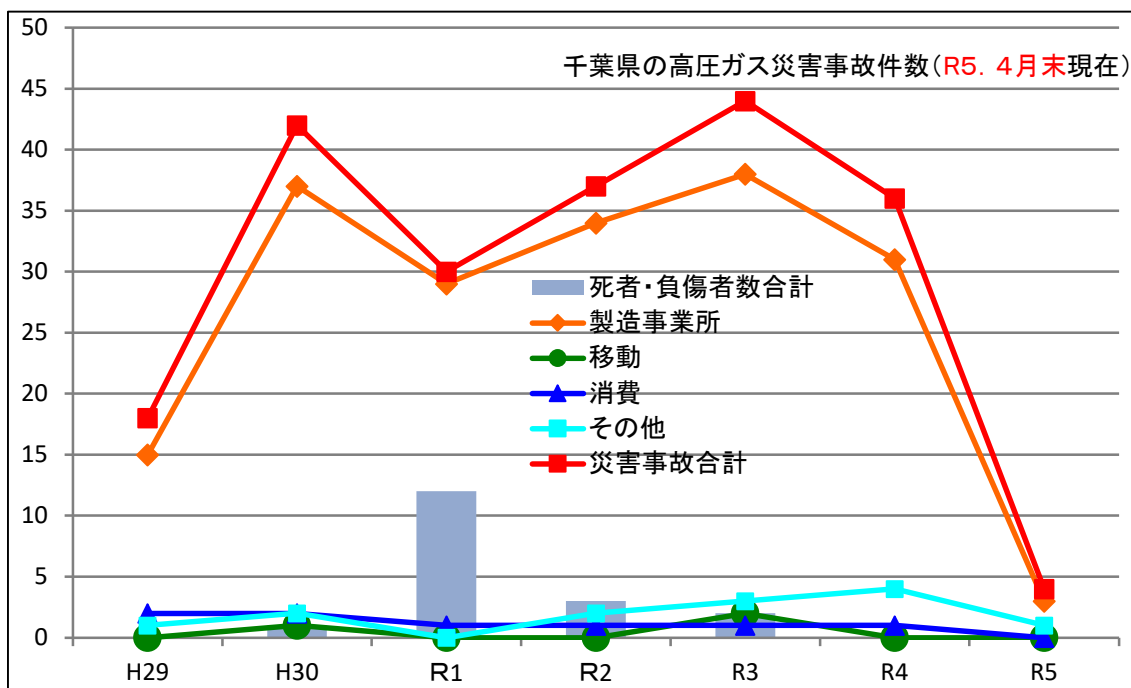
- ・令和5年4月は、高圧ガスの災害事故が2件発生しました。
- ・各事業所におかれましては、引き続き、腐食管理や経年劣化など設備の維持管理の徹底を図り、事故の未然防止に努めるようお願いします。

千葉県内の高圧ガス事故(令和5年4月末現在：速報値)

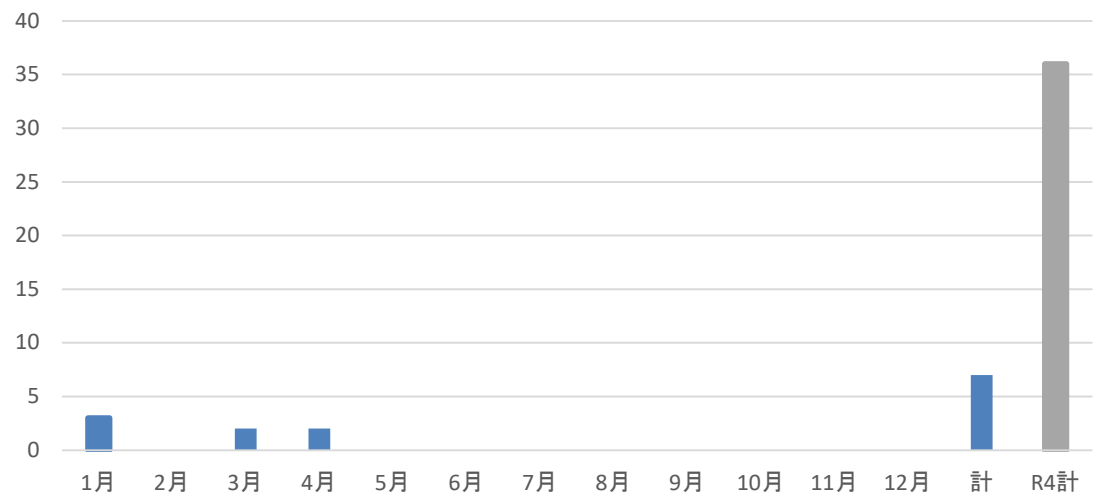
		年	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
災害事故	製造事業所	冷凍	7	7	10(3)	14(3)	12(2)	5(2)	1
		コンビナート	6	17	8	13	20	21	5
		LPガス	0	2	1(1)	1	1(1)	0	0
		一般	2	11	10(2)	6(2)	5(2)	5(1)	0
		計	15	37	29(6)	34(5)	38(5)	31(3)	6
	移動	0	1(1)	0	0	2	0	0	
	消費	2	2	1	1	1	1	0	
	その他	1	2	0	2	3(2)	4(1)	1	
	災害事故合計	18	42(1)	30(6)	37(5)	44(7)	36(4)	7	
	喪失・盗難	17	2	0	0	0	2(1)	1(1)	
件数合計	35	44(1)	30(6)	37(5)	44(7)	38(5)	8(1)		
死者数	0	0	0	0	0	0	0		
負傷者数	1	1	12	3	2	0	0		
人的被害合計	1	1	12	3	2	0	0		

※1 () 内は平成30年4月1日以降に千葉市が所管する件数をその内数で示す。

※2 平成30年4月以降のLPガス法に係る容器の喪失・盗難はLPガス事故で扱う。



令和5年 月別災害事故発生件数 (令和5年4月末時点)



令和5年の県内の高圧ガス災害事故発生状況(速報)

災害事故件数: 7件(うち千葉市管内0件)(令和5年4月末現在)

日付 発生場所 区分(規則)	事故の現象 人的被害状 況	設備名 (ガス種)	事故原因	事故概要	規模
1 1/18 袖ヶ浦市 製造事業所 (コンビ則)	噴出・漏えい なし	配管 (窒素)	操作基準 等の不備	手動バルブのグランドから液化窒素が少量漏洩していた為、当該手動バルブを閉止したら漏れが停止した。翌日、グランド部の増し締めを行い、その後、漏れテストのため手動バルブを開けたところ、二重管のシールオフバルブから窒素ガスが噴出した。手動バルブを閉止したことにより液封となり、気化した窒素ガスで圧力が上昇し二重管の内管溶接線に亀裂が発生し漏洩が発生したと推定。	C2
2 1/20 市原市 製造事業所 (コンビ則)	噴出・漏えい なし	配管 (水素)	調査中	運転中の高圧ガス製造施設において、運転員が定常パトロール中、塔槽の差圧計高圧側取出しノズルよりガスの漏洩を確認した。	C2
3 1/31 成田市 その他 (冷凍則)	噴出・漏えい なし	電磁弁 (R407C)	調査中	点検時にアラームを確認し保守メーカーへ点検を依頼したところ、電磁バルブの破損及びフロン12kgの漏洩を確認した。	C2
4 3/24 松戸市 製造事業所 (冷凍則)	噴出・漏えい なし	配管 (アンモニア)	腐食管理 不良	点検時に冷媒配管から漏洩を確認し、応急処置として散水し水で溶解した。蒸発式凝縮器の冷水配管が詰り散水量が減少したことで冷媒配管が腐食した。	C1
5 4/7 市原市 製造事業所 (コンビ則)	噴出・漏えい なし	凝縮器 (プロパン)	調査中	凝縮器の定置式ガス検知器が吹鳴したため作業員がポータブル検知器で測定したところ可燃性ガスを検出した。直ちに装置を停止、凝縮器の入口/出口弁を閉止し漏洩停止を確認した。 蒸発式凝縮器の冷水配管が詰り散水量が減少したことで冷媒配管が腐食した。	C2
6 4/17 市原市 製造事業所 (コンビ則)	噴出・漏えい なし	熱交換器 (プロパン)	調査中	作業員がLPGの臭気を確認したため、調査を行ったところ、ガス検知で可燃性ガスが確認されたことから熱交換器からの漏洩を覚知した。覚知後バルブの閉止を行い漏洩停止を確認した。	C2
7 3/30 市原市 製造事業所 (コンビ則)	噴出・漏えい なし	弁 (エチレン)	腐食管理 不良	パトロール中の作業員がエチレンガスの臭気を感じ調査したところ、圧力計元弁より漏洩を確認した。当該弁を閉止し漏洩は収束した。その後、当該弁のボンネット部分にピンホールを確認した。	C2

【事故規模】全7件中・・・(A1級)0件、(A2級)0件、(B1級)0件、(B2級)0件、(C1級)1件、(C2級)6件

※1 B1級事故は、B級事故からB2級事故を除いたもの。B2級事故は、同一事業所において、A級事故、B級事故又はC1級事故が発生した日から1年を経過しない間に発生したC1級事故(高圧ガスに係る事故に限る。)

※2 C1級事故は、C級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C2級事故は、C級事故からC1級事故を除いたもの